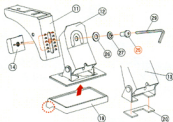
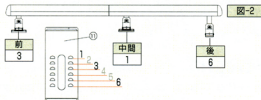


組立て方法

- 1 ⑩前・中間用脚セットには⑩ベースゴムの凸部の向きに注意して組付け、
 ⑪後用脚セットには⑩ゴムシートを貼ります。〔図-1〕
 ⑪脚ステーと⑫脚セットを下の図の位置に合わせて
 仮組付けをします。〔図-2〕

図-1

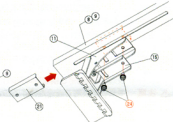
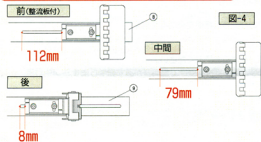
△注意 車両に取付ける際に角度調整を行う為、必ず⑩キャップボルトM6
 は仮組付けの状態にしてください。



- 2 ⑬脚フレームに⑭ナットプレートを通します。⑮脚ステーの裏に⑯ステープレートの
 長穴の向きに注意してかませ、⑳キャップボルトセットM6にて下記寸法に従って
 仮組付けします。〔図-3-4〕

図-3

△注意 車両に取付ける際に角度調整を行う為、必ず⑳キャップボルト
 セットM6は仮組付けの状態にしてください。



- 3 ①②サイドフレーム短(前/左右)に「2」で組立てた
 「前」用脚フレームセット(整流板付)と⑩荷台フレームを
 ⑳⑳六角ボルトセットM6で組付け、
 ①②サイドフレーム先端に⑤⑥先端キャップ(R/L)
 をはめ込み下から㉑㉑タッピングビス5ミリで
 固定します。〔図-5〕

図-5

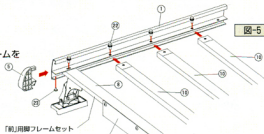
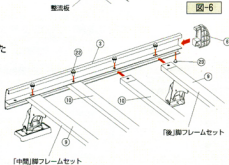
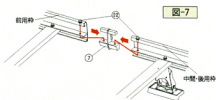


図-6

- 4 「3」同様に③④サイドフレーム長(後/左右)に「2」で組立てた
 「中間」及び「後」の脚フレームセット
 と⑩荷台フレームを ⑳⑳六角ボルトセットM6で
 組付け、③④サイドフレーム先端に
 ⑤⑥先端キャップ(R/L)をはめ込み、
 下から㉑㉑タッピングビス5ミリで
 固定します。〔図-6〕



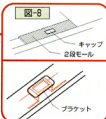
- 5 「3・4」で組立てた前枠用と中間・後用枠を⑦ジョイントにて結合させ、⑩六角ボルトセットM6でしっかりと固定します。(図-7)



取付け方法

△注意 キャリアの取付け時は必ず2人以上で行ってください。ルーフのキズやヘコミ、キャリアの破損の防止になります。

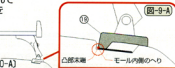
- 1 車両のルーフモール後部にある2段モール上のキャップ(左右2ヶ所)をカッター等で取外します。取外しと中に⑩後用取付フックを引っ掛ける為のプラケットが装備されています。(図-8)



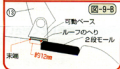
- 2 ルーフ面の埃や汚れをきれいに拭き取った後、ゆっくりとキャリアをルーフの上に載せ、⑩後用脚セットの中心が先程取外したキャップ穴の中心にくるように前後の位置を合わせます。次に左右の脚の位置を確認します。

【前】と【中間】はモールの内側のへりと⑩ベースゴムの凸部末端が同じラインになるように調整を行います。(図-9-A)

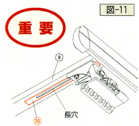
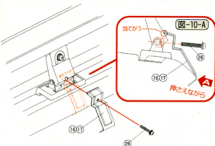
- 【後】は2段モール内側のルーフのへりから約12mmの所に⑩後用脚セットの可動ベースの末端がくるように調整を行います。(図-9-B) 調整後、⑩ベースゴム及び⑩後用脚セットの可動ベースがルーフ面になじんでいる事を確認し、組立て方法「1」で仮組付け状態の⑩キャップボルトM6をしっかりと締付けてから、組立て方法「2」で仮組付け状態の⑩キャップボルトセットM6をしっかりと締付けます。



- 3 ⑧前用取付フックは【前】の脚セットへ、⑪中間用取付フックは【中間】の脚セットへ、フック上端を脚セットに当てがい【A】部を指で押さえながら⑩丸ネジセットM6にて左右均等に締付けます。(図-10-A) ⑩後用取付フックは【後】のキャップ穴下のプラケットの切込みにフック先端を引っ掛け、フック上端を脚セットへ当てがいゆっくりと確実に⑩丸ネジセットM6にて左右均等に締付けます。(図-10-B)



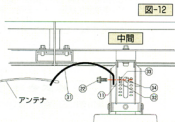
△注意 ⑩丸ネジセットM6を締付けていく際は⑩後用脚セットの可動ベースの末端が若干浮き上がる傾向があります。可動ベースが常にルーフ面と2段モールになじんだ状態であることを確認し、浮き上がっている場合は可動ベースの角度を調整しながらゆっくり左右均等に締め付けを行ってください。



- 4 ⑧脚フレームの長穴に⑩塩ビテープを必要な長さにカットしてふさいでください。(図-11)

△注意 この作業を怠ると面を取いたような異音が発生する為必ず⑩塩ビテープを貼ってください。

- 5 ⑪アンテナホルダーの片側の穴と「中間」の⑪脚ステーの横の穴に⑩六角ボルトセットM6を通し、⑪脚ステーの裏側から⑫平座金M6⑬パネ座金M6⑭六角ナットM6にて締付けます。締付け後、⑪アンテナホルダーを曲げてもう一つの穴にアンテナの先端を通し引っ掛けてください。(図-12)



- 6 最後にキャリアを前後左右に揺すりガタツキが無いことを確認してください。ガタツキがある場合は再度取付けをやり直してください。

△注意 長尺物を搭載した状態でバックドアは絶対に開けないでください。バックドアがガラス面に当たり破損の原因になります。

シグナルマークについて

シグナルマークは危険のレベルを表します。それぞれのマークの内容をよくご理解頂いた上で必ず記載の注意事項を守ってください。

- △警告 - 取扱いを誤った場合に、死亡・重傷の危険が発生する可能性があります。
- △注意 - 取扱いを誤った場合に、軽傷を負うか、物的損害を負う危険が発生する可能性があります。

積載物と積載物の制限について

- △注意 最大積載重量は60kgまでです。過積載は絶対に行わないでください。使用状況によっては60kg未満でも屋根の変形及び、キャリアが破損する場合があります。また過酷な使用、制限を超える積載を行うことにより60kg未満でも積載能力は変化し低下いたします。
- △注意 本製品は荷物用の積載キャリアです。次の物は積載しないでください。
〔スキー板・ストック・スノーボード・サーフボード・自転車・コンテナ・ウィンドサーフィン・ポール・ブーム・ボート・カヌー・カヤック〕
- △注意 下記の大ささを超える荷物は積載しないでください。又積載物がキャリアからはみ出す場合は、はみ出し量は前後均等にはみ出すようにしてください。

品番	積載物の制限(単位:mm)		
	長さ	幅	高さ
SA-31	2,630	1,050	600



取扱い上の注意

- △警告 走行前には必ず、各締付け部にユルミが無いかを点検してください。
→締付け部にユルミがあると、思わぬ脱落事故を起こします。
- △警告 初期ユルミが発生しますので、初回30キロ走行後には必ず各締付け部を増締めしてください。
- △警告 キャリアの装着時は特に法定速度を守り、急発進・急ブレーキ・急ハンドル等の過酷な避け、悪路では徐行してください。
- △警告 走行中にキャリアからガタツキ音等の異常音が聞こえた場合は速やかに停車しキャリアの状態を確認してください。
- △注意 積載物をキャリアに固定する際は*脚部、を利用してロープ等で固定しないでください。
→脚部に集中的に大きな負担がかかり、脚部のネジ取付け部に緩みが発生し破損及び脱落の原因になります。
- △注意 積載物の重量の配分はどちらか(左右)に片寄らないようにしてできるだけ均等に平坦に積載してください。
→積載物が片寄ってしまうと運転に支障が生じたり、キャリアにも変則的な力がかかり破損や脱落事故の原因になります。
- △注意 積載物をキャリアから載せたり、降ろしたりする際はキャリアに衝撃がかからないようにゆっくりと行ってください。
→強い衝撃【集中的荷重】がかかることによりキャリアの破損及び脱落の原因になります。
- △注意 キャリアからはみ出す長尺物を積載した状態でバックドアを開けないでください
→バックドアのガラス面が当たり破損の原因になります。
- △注意 キャリアの装着時及び荷物を積載している時は車両の地上高が高くなる為、駐車場・高架等の高さ制限のある場所を通過する場合には十分ご注意ください。

事故が起きたときは

製品の欠陥などにより万一事故が発生した時は速やかに販売店又は弊社までご連絡ください。

事故対応をスムーズに行うためにお客様には以下の事をお願いします。

- (1)事故製品の確保・・・事故発生時のままの状態のもの(製品をバラしたりしない)
- (2)損害の内容・・・損害を受けた現物、また損害を証明できるもの
- (3)事故発生状況・・・日時、場所、事故発生状況、公共機関への届出(事故届、紛失届)
(いつ・どこで・何が・どのように)

お客様のご負担、取付け、使用による事故等の責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社 **横山製作所** **ROCKY**

名古屋守山区川宮町190 TEL 052-794-1325 FAX 052-791-2403

<http://www.rocky.ne.jp> rocky@rocky.ne.jp